

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2026-092
8月31日～9月17日

FIT-Global PBL 工学部 生命環境化学科

生命環境化学科 × 明志科技大学(台湾)

科学・技術・工学・数学分野での国際共同学習プログラムを実施しました

本学では、グローバルな視野を持ち、世界で活躍できる人材・技術者の育成を目指しています。その教育の一環として、海外協定校等の学生とともに具体的な課題に主体的に取り組み、解決を目指す「FIT-Global PBL」（以下、FIT-gPBL）を全学的に展開しており、各学部・学科において多様なプログラムを実施しています。2026年8月10日から14日までの5日間、台湾の明志科技大学（Ming Chi University of Technology, MCUT）において、STEM（科学・技術・工学・数学）教育の考え方を取り入れたgPBLプログラムを実施しました。



閉会式終了後の集合写真

このプログラムには、生命環境化学科の学生10名（2年生4名、3年生6名）が参加し、松山清教授、奥田賢一准教授の引率のもと、「3Dプリンティング（3D Printing）」「光学特性（Optical Properties）」「色測定（Color Measurement Systems）」「分光器の自作（Self-made Spectrometer）」の4つの講義・実習に取り組みました。明志科技大学の教職員や学生のサポートを受けながら、化学や生物分野の分析で広く利用されている分光光度計の原理について学ぶとともに、小型分光光度計の製作に挑戦しました。さらに、明志科技大学の学生との討論会では、自作した分光光度計の活用方法について、自分たちのアイデアを英語で発表し、活発な意見交換を行いました。今回の短期研修を通じて、学生たちは明志科技大学で実践されている教育・研究に直接触れ、実践的な学びを得ることができました。また、現地学生との交流を通じて国際的な視野を広げるとともに、言語や文化の違いを越えて協働するコミュニケーション能力を身につける貴重な機会となりました。これらの経験は、学生たちの今後の学修やキャリア形成にもつながることが期待されます。なお、11月には明志科技大学の学生が本学を訪問する予定となっており、今回の交流をさらに発展させることが期待されています。



3D プリンティング実習



光の特性に関する学習と分光実験



小型分光光度計の作製